



広報誌『あやめ』

第3号

横浜いずみ台病院

横浜いずみ台病院は、地域に根ざした医療を実践してまいります。



2008年7月 病院玄関の七夕飾り

広報誌「あやめ」第3号 もくじ

骨粗鬆症について(検査方法) …2,3 ページ
インフルエンザを予防しよう …4 ページ

季節の行事トピックス …3 ページ
外来担当医表 …5 ページ

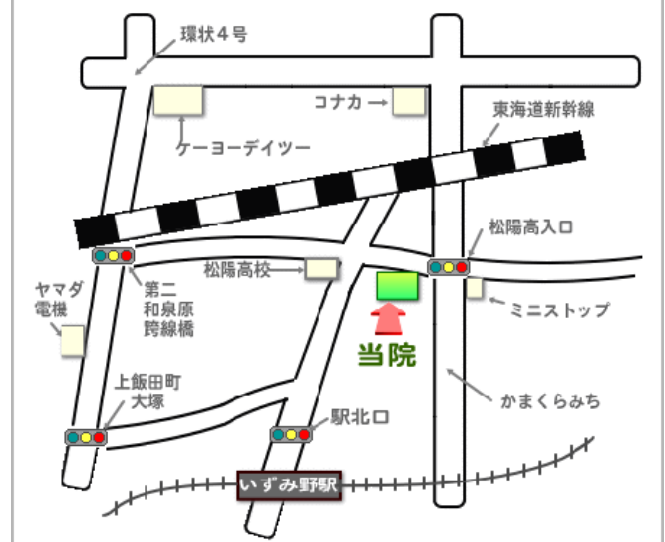
交通のご案内

電車:相鉄いずみ野線[いずみ野駅] いずみ野駅から徒歩で15分程度です。

バス:いずみ野駅北口より三ツ境駅行きバス「和泉台」で降りていただくとすぐです。

横浜市泉区和泉町7838
045-806-1133(代表)
045-806-1131(歯科直通)

横浜いずみ台病院 周辺地図



骨粗しょう症ってなんだろう？

今号は、当院整形外科担当の中村医師による骨粗鬆症についての特集です。ご不明な点はお気軽に中村先生にお尋ねください。

骨粗鬆症ってなに？

骨は石のように硬い物質に見えますが、実は他の組織と同じような生きた細胞の集まりです。

体内で古い骨が溶かされ【骨吸収 こつきゅうしゅう】、その部分に新しい骨が作られる【骨形成 こつせいせい】ことにより骨は出来ています。

何かの原因で骨形成を上回るスピードで骨吸収が進むと骨の内部は隙間だらけになってしまいます。

骨がこのような状態になる病気を【骨粗鬆症 こつそしょうしょう】と言います。国内の骨粗鬆症の患者さんは高齢化と共に急増していて、その数は1000万人を上回ると言われています。



どんな人が骨粗鬆症になりやすい？

全ての人は加齢による骨形成能力の低下に伴い、中年期以降は骨量が減少する傾向にあります。加齢以外にもカルシウム摂取量が少ない、運動不足、女性ホルモンの減少（閉経後）などが関与しています。

骨粗鬆症の症状って？

骨粗鬆症自体に自覚症状はありませんが、症状が無くても骨は確実に弱くなっていて、骨折しやすい状態です。特に高齢者の方に多い大腿骨付近の骨折は寝たきりにつながりやすく、寝たきりを防げたとしても車椅子が必要になることも少なくありません。また背骨の圧迫骨折では腰や背中が曲がり、身長が縮んだりします。内臓にも影響し、呼吸機能、胃腸機能の低下なども引き起こします。

骨粗鬆症の診断はどうするの？

骨の強さは「骨量」という尺度で測ります。当院では測定に手のX線を用います。この検査は安全で、痛みもありません。また血液や尿から骨吸収・骨形成の状態を間接的に調べる検査も行っています。

骨粗鬆症と診断されたら？

まずカルシウムやビタミンDが十分な食生活、日光浴、適度な運動を心がけましょう。薬物療法としては、現在いろいろなタイプの骨粗鬆症治療薬があります。当院では患者様の状態に合わせて適切な薬を選んで処方しています。

骨粗鬆症かどうか心配だという方は、お気軽に整形外科外来を受診ください。



季節の行事トピックス

～七夕～

今年は外来、2階・3階病棟、透析室の4カ所に笹を飾りました。最初は何もなかった笹も皆さんの願い事が書かれた短冊や飾りで綺麗に彩られました。病棟では患者様にたくさんの願い事を書いてもらい、中には願い事が1枚の短冊では足りない方もいらっしゃいました。“皆さんの願いが届きますように”



～いずみ野夏祭り～

7/19・20の2日間いずみ野小学校でいずみ野夏祭りがありました。今年は金魚すくいとドリンク販売を出店させていただきました。

金魚すくいは、たくさんのお子様で大盛況。今年の金魚すくいチャンピオンは小学5年の男の子で、記録はなんと15匹！！地域の方々と交流を深める事ができうれしく思います。来てくださった皆さん、ありがとうございました。





インフルエンザを予防しよう！

インフルエンザは毎年 12 月末頃から発生し、4 月頃までに終息する感染症です。急激な発熱で発症し、頭痛、腰痛、筋肉痛、全身倦怠感などの全身症状の他に咳嗽、咽頭痛、鼻汁など、風邪と似たような症状を呈します。諸症状は一週間程度で自然治癒しますが、肺炎・気管支炎・脳症等の合併症もある危険な病気です。特に小さいお子様やお年寄り等、抵抗力のない方々には死の危険性もあります。日常のうがい・手洗いをしっかり行うと共に、ワクチンを接種して予防しましょう。

インフルエンザウイルスは、毎年変化しながら流行するウイルスです。そのため、毎年流行の型を予想して新しいワクチンが作られています。ワクチンを接種することにより、インフルエンザに罹患しにくくなります。たとえ罹患しても症状が軽く済むので、流行シーズン前にはワクチンを接種しておくことをお勧めします。

横浜市では毎年 10～12 月に高齢者の方々を対象とした、インフルエンザワクチンの公費接種が行われています。対象年齢に相当する方は、市内どこの病院でも同じ値段で予防接種を受けられます。対象年齢以外の方は病院によって費用に多少差があるかもしれませんので、ご確認ください。当院では 1 回 3,000 円にて行っております。

13 歳未満のお子様は、2 回接種になります。1 週間以上の間隔をあげれば良いのですが、より高い効果を期待するためには 3～4 週おくことが望ましいとされています。流行しだす前に接種が済むように 10 月下旬～11 月上旬に 1 回と 11 月下旬に 1 回の 2 回接種しておくといいいでしょう。

横浜いずみ台病院 インフルエンザ予防接種料金表

年齢	接種回数	料金
0～12 歳	1～4 週間隔で 2 回接種	1 回 3000 円(税別)
13 歳～	1 回接種	3000 円(税別)
公費接種対象者	1 回接種	未定(9 月現在)

インフルエンザの予防接種は 10 月～12 月にすべて予約制で行っております。
予めお電話または受付窓口にてご予約ください。飛び込みでのご希望はお断りさせていただきます。ご了承ください。

横浜いずみ台病院 電話 045-806-1133(代)

診療案内

診療科目・受付時間

診療科目

内科 消化器科 循環器科
 小児科 外科 整形外科
 放射線科 リハビリテーション科
 歯科 口腔外科

診療受付時間

月～金 AM 9:00～11:30 PM 1:30～4:30
 土 AM 9:00～11:30

担当医表

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	那須	飯澤	渋谷	飯澤	那須	那須/岡本
	2診	岡本	中村	—	—	中村	中村
午後	1診	飯澤	那須	飯澤	岡本	岡本	—
	2診	中村	岡本	—	中村	—	—
午前 午後	歯科	金原 青木 池田	金原 青木	青木 池田	金原 池田	金原 青木 池田	金原 青木 池田



広報誌「あやめ」

第3号

2008年9月

横浜いずみ台病院

〒245-0016 横浜市泉区和泉町 7838

電話：045-806-1133（代） FAX：045-806-1132

ホームページ：<http://izumidai.net/>

発行：横浜いずみ台病院 情報委員会